

科目コード	A118
授業科目名	看護学概論
授業科目名(英文)	Introduction to Nursing
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-5、△看CP-9
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	立石 和子
授業の概要	看護学の歴史的発展を通して看護の本質を学び、看護の対象や活動の場の役割・機能、保健・医療・福祉における看護の意義について理解を深める。あわせて、看護理論の基礎とリスクマネジメントの基本を学修し、実践に生かす視点を養う。「看護とは何か」「専門職とは何か」をテーマに意見交換を行い、グループワークを通じて看護への理解と学修意欲を高める。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 看護の歴史的発展の流れを通して、看護とは何かを説明できる。 2. 看護の対象である人間を生活する存在として捉え、その特徴を説明できる。 3. 人間と環境の関係を理解し、看護における環境の重要性を説明できる。 4. 保健・医療・福祉における看護の活動の場と役割について説明できる。 5. 代表的な看護理論の概要を理解し、看護を考えるための基礎として説明できる。 6. 「看護とは何か」「専門職とは何か」について自分の考えをもち、意見交換を通して表現できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	筆記試験(70%)、レポート点(20%)、グループ発表(10%)を総合して60点以上を合格とする。
教科書	看護学原論 改訂第3版 看護の本質的理解と創造性を育むために 高橋照子編集 南江堂 2020年 978-4-524-24992-3 看護理論改訂第3版 看護理論21の理解と実践への応用 筒井真優美 南江堂 2019年 978-4-524-24948-0 看護覚え書きー本当の看護とそうでない看護ー フロレンス・ナイティンゲール著 小玉香津子・尾田葉子 訳 日本看護協会出版会 2019年 978-4-8180-2214-0 看護の基本となるもの ヴァージニア・ヘンダーソン著 湯槇ます・小玉香津子 訳 日本看護協会出版会 2016年 978-4-8180-1996-6
参考書	適宜紹介する
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.4.8	水	IV	看護とは何か	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書p1～8の精読				
				復習 授業で考えた「看護とは何か」を短文でまとめる				
2	R8.4.9	木	III	看護の歴史的発展	講義	立石 和子		
				予習 教科書p9～30の精読				
				復習 看護が専門職となった理由を整理する				
3	R8.4.15	水	IV	看護の対象(人・環境・健康)	講義	立石 和子		
				予習 教科書p31～57の精読				
				復習 自身の生活と「環境」の関係を振り返る				
4	R8.4.16	木	III	看護理論とは何か	講義	立石 和子		
				予習 看護覚え書、看護の基本となるもの精読				
				復習 理論があることの意味を自分の言葉でまとめる				
5	R8.4.23	木	III	ナイチンゲールとハンダーソン(理論ワーク)	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 グループワークにて発表準備				
				復習 ワークを通して気づいた両理論の共通点・相違点を整理する				
6	R8.5.14	木	III	看護の役割と機能	講義	立石 和子		
				予習 教科書の看護の定義を読み、看護のイメージを整理する				
				復習 看護師に求められる役割についてまとめる				
7	R8.5.21	木	III	人間理解と看護(心理・社会的側面)	講義	立石 和子		
				予習 看護の歴史に関する該当箇所を読む				
				復習 人を理解する際に重要だと感じた視点を整理する				
8	R8.5.28	木	III	看護と医療安全	講義	立石 和子		
				予習 人間・環境・健康に関する章を読む				
				復習 看護師にとって「安全に配慮する」とは何かを振り返る				
9	R8.6.4	木	III	看護とチーム医療	講義	立石 和子		
				予習 看護理論の概要部分を読む				
				復習 チームの中で看護が果たす役割を整理する				
10	R8.6.11	木	III	看護と制度・法律・行政	講義	立石 和子		
				予習 各理論の基本的考え方を学ぶ				
				復習 看護師の社会的責任について考えをまとめる				
11	R8.6.18	木	III	看護の専門性と倫理	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 看護の役割に関する章を読む				
				復習 倫理的に配慮が必要だと感じた点を振り返る				
12	R8.6.25	木	II	看護理論の広がり①	講義	立石 和子		
				予習 心理・社会に関する該当箇所を読む				
				復習 理論によって見方が変わる点を整理する				
13	R8.6.25	木	III	看護理論の広がり②(国際・災害)	講義	立石 和子		
				予習 医療安全に関する該当箇所を読む				
				復習 看護の活躍の場の広がりについてまとめる				
14	R8.7.2	木	III	看護理論と実践の統合	講義	立石 和子		
				予習 チーム医療に関する章を読む				
				復習 理論を実践にどう生かすかを考える				
15	R8.7.16	木	III	看護とは何か(総まとめ)	グループワーク	立石 和子		
				予習 看護制度・法律に関する章を読む				
				復習 自身の看護観を文章でまとめる				